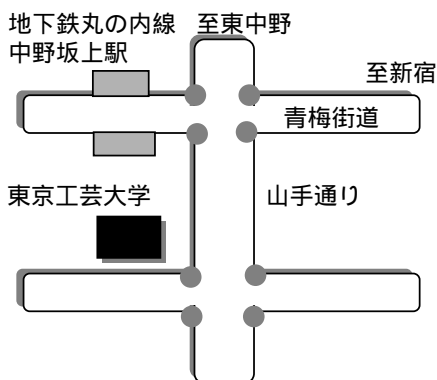


The Imaging Society of Japan, ISJ

日本画像学会

日本画像学会は

「日本画像学会」は画像の基礎と応用に関する情報交流を行い、画像技術の進歩と発展を目指す技術者、研究者の集まりです。そして、学会は画像科学と技術およびこれらに関連する分野の情報を交換、吸収するさまざまな場を提供しています。1958年（昭和33年）に電子写真学会として発足して以来、電子写真、ノンインパクトプリンティングを中心とするハードコピーに関する新しい材料、新しいデバイスやプロセス、画像処理などに関する実用的な技術開発と画像科学に関する基礎学問の発展に寄与してきました。1998年（平成10年）に創立40周年を迎えるにあたり学会名を日本画像学会とし、取り扱う技術領域をエレクトロニックイメージングも含むデジタル画像技術を広くカバーするように発展拡大いたしました。現在、会員数は約1200名の学会で、イメージングに対する大きな夢の実現に努力しています。



地下鉄丸ノ内線中野坂上駅下車徒歩7分

日本画像学会事務局

The Imaging Society of Japan, ISJ

〒164-8678

東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内

Tel:03-3373-9576, Fax:03-3372-4414

E-mail: info@isj-imaging.org

Homepage : <http://www.isj-imaging.org/isj.html>

主な学会活動

● 年次大会 Imaging Conference JAPAN (旧 Japan Hardcopy)

会員の日頃の研究成果を報告できるとともに、発表者と参加者間での討論や交流を行なうことができます。そして、関連する分野の情報を入手することができます。毎年春期（6月）には、東京にて Imaging Conference JAPAN を、秋期（11月）には関西地区で Imaging Conference JAPAN Fall を開催しています。合わせて約100件の研究発表が行なわれ、参加者は800人以上です。

● シンポジウム

毎年2回、特定の注目テーマでシンポジウムを開催しています。

● 技術講習会

イメージング技術の基礎を習得するために、この領域に関係して1～3年の経験者を対象に毎年2回技術講習会を開催しています。春季は東京にて2日間コース、秋季は関西地区にて的を絞った集中講義の1日コースになっています。隔年には フロンティアセミナーを開催しています。

● 技術研究会

技術委員会の各部会が企画して開催します。各分野での専門技術者や研究者の講演が行なわれます。

● 日本画像学会誌発行

年間6冊の学会誌を発行し、会員に配布しています。学会誌は原著論文、技術解説、Imaging Today、学会行事案内等を掲載し、会員の発表の場の提供と会員の知識の向上に努めています。Imaging Today では画像技術に関する最近の話題や関連する分野の情報が掲載されています。

● テストチャート、標準現像剤、標準キャリア、技術用語集の頒布

技術委員会で専門的な立場から研究された高精度なテストチャート、標準現像剤、標準キャリア、技術用語集などを頒布しています。電子写真技術に関する文献リストも販売しています。

● 書籍

学会編「続電子写真技術の基礎と応用」、「ファインイメージングとハードコピー」などがあります

● 選奨

学会賞、功労賞、論文賞、研究奨励賞、技術賞および会長特賞が授与されます。

日本画像学会の組織と運営

会員より選出された理事により構成される理事会を中心とし、また、委員会を設置し組織的に運営を行なっています。

- ・理事会
- ・評議員会
- ・技術委員会
- ・財務委員会
- ・編集委員会
- ・庶務委員会
- ・選奨委員会
- ・コンファレンス委員会
- ・事業委員会
- ・出版委員会
- ・企画委員会
- ・国際交流委員会
- ・会勢拡大委員会
- ・関西支部

技術委員会には次の部会があります。

- ・電子写真関連
 - 第2部会（電子写真プロセス）、第3部会（トナー技術）
- ・画像処理関連
 - 第1部会（画質解析評価）、第4部会（画像処理）
- ・NIP関連
 - 第6部会（インクジェット）、第8部会（ダイレクトマーキング、熱記録）
- ・エレクトロニックイメージング関連
 - 第7部会（電子ペーパー）、第9部会（新イメージング材料）
- ・シミュレーション関連
 - 第10部会（シミュレーション技術）
- ・用語関連
 - 第5部会（ハードコピー用語）

その他 標準化、テストチャート、他学会共催協賛関連

入会の方法

・入会されますと日本画像学会誌を定期的に送付いたします。講習会、技術研究会、シンポジウムなどの諸行事のお知らせをいたします。講習会、年次大会、シンポジウム、技術研究会などには会員価格で参加できます。個人会員には正会員と学生会員があります。入会希望の方は、事務局までFAXにて連絡ください。入会申込書をお送りします。ご記入の上、事務局宛送付ください。理事会で承認されますと会員となります。

年会費 正会員：8,000円 学生会員：3,000円